

「神話のふるさと県民大学」開催の目的

これまで記紀編さん1300年事業によって、みやざきの神話や伝承、神楽などさまざまな魅力が掘り起こされてきました。これらの文化資源は、県民の財産です。
大切な宝をみなさまと共有するために、「知る・学ぶ・触れる」機会の場として、「神話のふるさと県民大学」を開催します。
宮崎県が「神話のふるさと」である理由や意義を改めてご理解いただき、次世代へと語り継ぐ基盤づくりとして、県民のみなさまに寄り添った講座として開催してまいります。



神武天皇生誕の地に創建されたと伝わる「狭野神社」

第5代孝昭天皇の御代に神武天皇生誕の地に創建されたと伝わり、神武天皇を主祭神としています。狭野の名は、神武天皇の御幼名「狭野尊」(サノミコト)に由来すると言われています。樹齢400年を超える参道の杉並木は、国の天然記念物に指定されています。

会場一覧

※駐車場に限りがありますので、公共交通機関のご利用に御協力ください。

講座	開催日	講座会場	定員	締切日
リレー講座	令和6年 9/7(土)	宮崎県防災庁舎51~53号室 (宮崎市橋通東2丁目10-1)	120名	令和6年 8/30(金)
	10/26(土)	宮崎県防災庁舎51~53号室 (宮崎市橋通東2丁目10-1)	120名	10/18(金)
	11/16(土)	宮崎県防災庁舎51~53号室 (宮崎市橋通東2丁目10-1)	120名	11/8(金)
神楽学フォーラム	令和7年 2/1(土)	宮崎県防災庁舎71~73号室 (宮崎市橋通東2丁目10-1)	90名	令和7年 1/24(金)

1回だけの参加も大歓迎!

神話のふるさと県民大学 お申し込み方法について

【電話・FAX】

担当者が対応いたします。ご希望の開催日・参加希望者名(2名まで)・郵便番号・住所・電話番号をお伝えください。

電話番号 → **0985-22-1122**

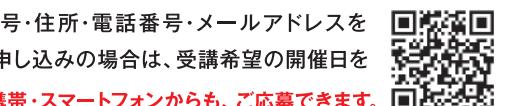
[月～金] 10:00～17:00
※祝日を除く

FAX番号 → **0985-22-1128**

「神話のふるさと県民大学受講希望」と明記し、開催日・参加希望者名(2名まで)・郵便番号・住所・電話番号・FAX番号をご記入の上、お申し込みください。なお、複数の会場をお申し込みの場合は、それぞれの開催日ごとの参加希望者がわかるよう明記してください。

【インターネット】

応募フォームより参加希望者名(2名まで)・郵便番号・住所・電話番号・メールアドレスをご入力の上、お申し込みください。なお、複数の回をお申し込みの場合は、受講希望の開催日を複数選択してお申し込みください。



携帯・スマートフォンからも、ご応募できます。

ホームページ → <https://www.umkag.com/events/shinwa/>

【応募締切】講座ごとに締切日がございます。詳しくは、上記「講座一覧」をご覧ください。※先着順

【当選通知】いずれの方法でお申し込みいただきましても、当選者には、聴講券を送付いたします。当日は、聴講券を必ずご持参ください。

お問い合わせ先

株式会社UMKエージェンシー内「神話のふるさと県民大学」事務局
TEL.0985-22-1122 FAX.0985-22-1128



日本のはじまりを訪ねて、
ふるさとを知る旅へ。

宮崎県立看護大学との連携講座です。

- 県内外の多彩な講師陣によるリレー講座を実施
- 多様な視点で神話をひも解く神楽学フォーラム

令和6年9月7日(土)から全4回

参加
無料

九州・沖縄から
文化力
POWER OF CULTURE

「神話」を聞く・学ぶ・楽しむ。

神話のふるさと県民大学 記紀関連県民講座

深める

日向と肥後の神話について

日時 令和6年9月7日(土)13:30~16:30

会場 宮崎県防災庁舎51~53号室

定員120名

日向と肥後の神話について、専門家と共により深く学び・考えます。



皇學館大学
学長 河野 訓 氏

1957年串間市生まれ。東京大学人文科学研究科印度哲学印度文学専攻博士課程中退。博士(文学)。文化庁宗務課では宗教法人法改正を経験。2000年皇學館大学助教授、2007年教授、2015年副学長。2019年より学長。専門は宗教学、仏教学。日本印度学仏教学会賞等受賞。神道史学会代表。著書に『初期漢訳仏典研究』等。



皇學館大学
特別教授 橋本 雅之 氏

奈良時代の風土記を中心に、上代文学や神話学を中心として研究を続けてきました。特に記紀や万葉集とは違う風土記の特色はどこにあるのかといった問題に关心がある。近年の研究では、角川ソフィア文庫『風土記 上』の「播磨国風土記」と「出雲国風土記」の校注を担当し、さらに角川選書『風土記—日本人の感覚を読む—』がある。現在は風土記神話を「国土の神話」という視点から研究を進めている。



熊本県立大学
准教授 岩田 芳子 氏

千葉県生まれ。日本女子大学大学院文学研究科博士課程後期満期退学、博士(文学)。著書に『古代における表現の方法』(日本女子大学叢書)、『浜辺の文学史』(共著)。古事記や風土記を通して、日本古代の表現世界について考えている。

楽しむ 「楽しく」学びたい人向け 深める 「より深く」学びたい人向け

楽しむ

文化と信仰

日時 令和6年10月26日(土)13:30~16:30

会場 宮崎県防災庁舎51~53号室

定員120名

文化と信仰がどのように関わり、現代まで受け継がれてきたのか学びます。



國學院大學
教 授 上野 誠 氏

國學院大學大学院文学研究科博士課程修了。万葉文化論を標榜し、ユニークな視点とソフトな語り口で人気上昇中の若手万葉研究者。MBSラジオ他多数のメディアに出演し、「万葉集」を学ぶことの楽しさを多くの人に伝えている。「万葉学者、墓をしまい母を送る」(講談社)で第68回日本エッセイスト・クラブ賞など受賞。



太宰府天満宮
宮 司 西高辻 信宏 氏

昭和55年、太宰府市生まれ。御祭神菅原道真公から数えて40代目の子孫に当たる。東京大学文学部(美術史学)卒業後、國學院大學大学院にて修士(神道学)号並びに神職資格を取得し、太宰府天満宮に奉職。平成31年、宮司を拝命。神職としての祭祀奉仕に加えて、国内外のアーティストを招き、太宰府天満宮アートプログラムを立ち上げるなど、美術展企画やまちづくりに精力的に携わる。



青島神社
宮 司 長友 安隆 氏

宮崎市生まれ。國學院大學大学院博士課程前期修了、修士(神道学)。明治神宮奉職後、青島神社第20代宮司就任。宮崎県神社庁研修所講師、教誨師、保護司、青島商工振興会会长等歴任し、地域護持に尽力する。主な論文「戦時下神道界の一樣相～從軍神職と英靈公葬運動を中心として～」(明治聖徳記念学会紀要復刊第34号)等。

「神楽」を感じる・考える・伝える。

深める

神楽学フォーラム「舞の所作を知る」

定員 90名

日時 令和7年2月1日(土)13:30~16:30

会場 宮崎県防災庁舎71~73号室

神楽の舞の所作について、実際に神楽を舞っている方の実演を交えながら解説します。



國學院大學
名譽教授 小川 直之 氏

専門は「民俗学」。文部科学省文化審議会専門委員、無形文化遺産保護条約に関する特別委員会委員などを歴任。現在は、宮崎県のみやざきの神楽魅力発信委員会委員長として、みやざきの神楽の保存継承や魅力発信に携わる。独立行政法人日本芸術文化振興会評議員や南信州民俗芸能継承推進協議会アドバイザー、中国の南開大学客員教授などを務める。

パネリスト

神楽研究者及び舞を子どもたちに伝承する方々

WEBでの動画配信 ご案内

講座は、YouTubeで配信ご視聴いただけます。(講座終了4日後から令和7年3月31日(月)まで)



YouTubeチャンネル
「神話のふるさと宮崎」にて配信



- 講座の映像、発言など配信される情報には著作権が生じます。法律上認められた場合を除き、無断で複製・転用することはできません。
- インターネット回線の状況や視聴側のPC環境により、映像が途切れたり停止したりするなど正常に視聴できないことがあります。

漫画 日向神話全3巻 好評配信中!!

宮崎県は、「古事記」や「日本書紀」に描かれた日本発祥の物語の舞台とされ、各地に神話や伝承、ゆかりの地が数多く残されています。

閲覧無料

県では、多くの県民に日向神話に親しんでもらうことを目的に、日向神話の漫画本を制作しています。漫画は県内の公立の図書館で閲覧できるほか、「神話のふるさと宮崎」ホームページでも無料で閲覧できます。

[神話のふるさと宮崎ホームページ]
<https://shinwanofurusato.kanko-miyazaki.jp/pamphlet.html>



12th

SHINWA ノロ
FURUSATO
KENMIN
DAIGAKU

